



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和8年6月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

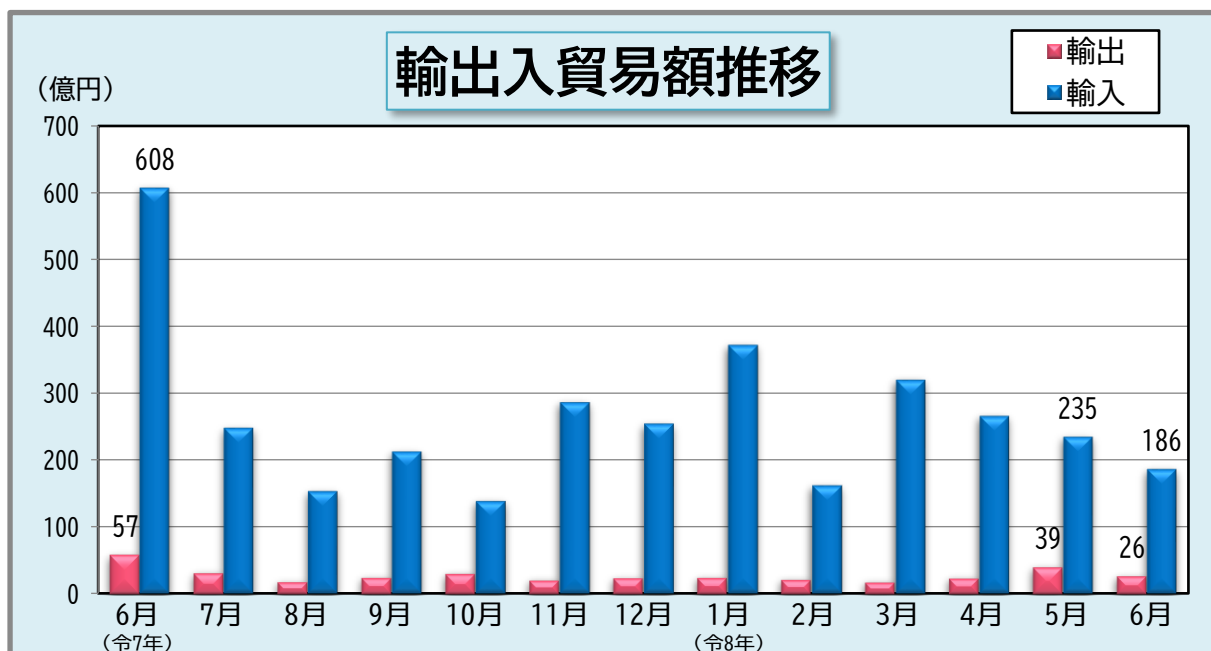
- ・輸出総額は26億27百万円、対前年同月比54.0%減(3カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「石油製品」(全減)、「精密機器類」(全減)、「輸送用機器」(▲73.6%)
(主な増加品目は「鉄鋼」(全増)、「金属鉱及びくず」(57.9%)、「電気機器」(8.5倍))
- ・国(地域)別構成比は台湾(32.4%)、中国(16.7%)、シンガポール(12.9%)

●輸入

- ・輸入総額は186億45百万円、対前年同月比69.3%減(2カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「一般機械」(▲20.1%)、「金属製品」(▲50.3%)
(主な増加品目は「石油製品」(27.3%)、「石炭」(50.8%)、「穀物及び同調製品」(2.7倍))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(21.0%)、アメリカ(13.5%)、インドネシア(11.7%)

●差引

- ・差引額は160億18百万円の入超(前年同月は550億53百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （5億10百万円、17.8%）	19.4%	シンガポール（2億51百万円、57.7%） アメリカ（66百万円、全増）
2	再輸出品 （4億95百万円、▲1.3%）	18.8%	中国（4億27百万円、11.8倍） アメリカ（49百万円、▲78.5%）
3	鉄鋼 （4億68百万円、全増）	17.8%	台湾（4億68百万円、全増）
4	金属鋇及びくず （4億35百万円、57.9%）	16.6%	ベトナム（2億17百万円、36.6%） 台湾（1億24百万円、全増）
5	飲料 （1億82百万円、3.8%）	6.9%	台湾（52百万円、7.0%） オーストラリア（48百万円、31.3%）
増加品目（増加額・伸率） 1 鉄鋼（+4億68百万円、全増） 2 金属鋇及びくず（+1億60百万円、57.9%） 3 電気機器（+1億54百万円、8.5倍） 主な増加国（地域） 台湾 台湾、ベトナム マレーシア、台湾			
減少品目（減少額・伸率） 1 石油製品（▲35億15百万円、全減） 2 精密機器類（▲2億78百万円、全減） 3 輸送用機器（▲84百万円、▲73.6%） 主な減少国（地域） ニュージーランド コスタリカ アラブ首長国連邦			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）		構成比	主要品目（金額・伸率）
1	台湾 （8億51百万円、3.6倍）	32.4%	鉄鋼（4億68百万円、全増） 金属鋇及びくず（1億24百万円、全増）
2	中国 （4億38百万円、7.2倍）	16.7%	再輸出品（4億27百万円、11.8倍）
3	シンガポール （3億40百万円、52.5%）	12.9%	一般機械（2億51百万円、57.7%） 肉類及び同調製品（52百万円、32.4%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （58億27百万円、27.3%）	31.3%	シンガポール（38億51百万円、全増） 韓国（19億57百万円、97.5倍）
2	石炭 （24億56百万円、50.8%）	13.2%	インドネシア（17億31百万円、46.1%） オーストラリア（7億25百万円、63.4%）
3	肉類及び同調製品 （15億88百万円、18.7%）	8.5%	ブラジル（4億9百万円、79.1%） デンマーク（3億円、2.2%）
4	穀物及び同調製品 （12億86百万円、2.7倍）	6.9%	アメリカ（11億6百万円、4.2倍） カナダ（72百万円、▲15.0%）
5	その他の雑製品 （12億38百万円、31.0%）	6.6%	フランス（6億28百万円、2.1倍） 中国（2億55百万円、22.8%）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 石油製品（+12億48百万円、27.3%） 2 石炭（+8億28百万円、50.8%） 3 穀物及び同調製品（+8億3百万円、2.7倍） シンガポール、韓国 インドネシア、オーストラリア アメリカ、ドイツ			
減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 原粗油（▲460億82百万円、全減） 2 一般機械（▲1億97百万円、▲20.1%） 3 金属製品（▲1億39百万円、▲50.3%） サウジアラビア アメリカ、イギリス アメリカ、中国			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （39億22百万円、98.0倍）	21.0%	石油製品（38億51百万円、全増） 再輸入品（44百万円、3.2倍）
2 アメリカ （25億9百万円、28.6%）	13.5%	穀物及び同調製品（11億6百万円、4.2倍） 一般機械（4億6百万円、▲29.2%）
3 インドネシア （21億77百万円、27.8%）	11.7%	石炭（17億31百万円、46.1%） その他の動植物性原材料（2億52百万円、▲33.2%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階

TEL. 098-862-9650

